

2022年度開講 共通教育科目 産学連携科目

コーオプ科目について

大阪国際大学
基幹教育機構／キャリアサポートセンター
講師 山本幸一

産学協働教育（co-operative education：コーオペ教育）

「産学協働教育」は、産業界と大学などの教育機関が協働し産業人材の育成を行う実践的な教育活動及び仕組み

目的

地域産業の未来を担う活力あふれる人材の育成

教育目標

1. 社会の物事を自分ごととして捉える主体性の育成
2. 経験から学び、経験を活かす能力の育成
3. 困難な場面にも努力と挑戦をやめない精神力の育成

協働目標

- ・大学を拠点とした地域産業との共創・挑戦の仕組み作り

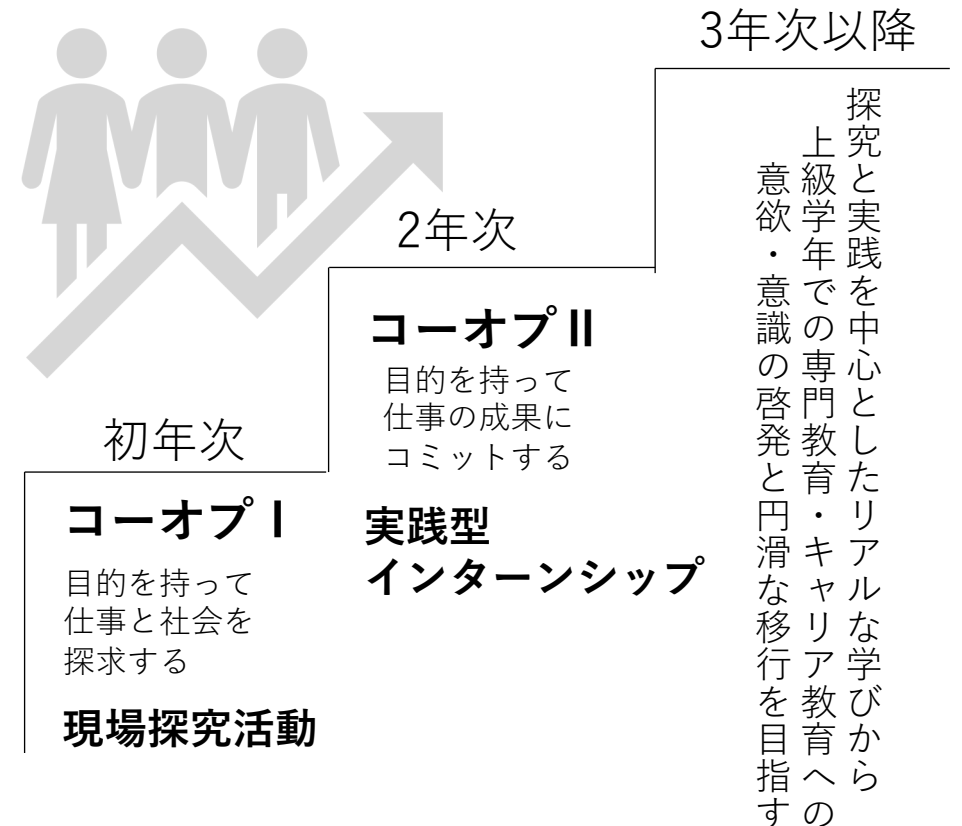
コーオプ科目について

●コーオプⅠ (受入先：20社 学生：30～40名を想定) (1年次/事前9回/実習24時間/事後3回)

事前授業での受け入れ企業の社会人との対話から、仕事について探究したい事柄を定め、受入先へ訪問し、活動内容を事前相談の上、夏休みの3日(24時間)以上の現場探究活動で、調査・インタビュー・就業体験などを行い、現場での活動の中から仕事理解を深めていく演習・実習科目

●コーオプⅡ (受入先：15社 学生：20名～30名を想定) (2年次以上/事前学習6回/実習80時間以上/事後3回)

夏休みの2～3週間で、企業の実践的な仕事に期間限定のプロジェクトメンバーとして挑戦する実践型インターンシップ。仕事に挑戦する自分の理解と、仕事を成し遂げる難しさや喜びを味わう演習・実習科目



コーオプ | 授業計画

